

チームで

## Challenge千代田

令和3年7月 第4号

<http://www.chiyoda-e.kofu-ymn.ed.jp/>

甲府市立千代田小学校

甲府市下帯那3034-2

電話：055-251-8059

FAX：055-251-8067

発行：校長 廣瀬 正純

## 林間学校

6月24日～25日に5年生が林間学校に出かけました。日程は

1日目

甲府駅集合→長坂駅→自然の家（入所の集い・絵図ハイク・野外炊事・ナイト追跡等）

2日目

自然の家（朝の集い・冒険ハイク・退所の集い）→清里駅→小淵沢駅→甲府駅解散

充実した2日間を過ごしました。



子ども達の感想です。

・冒険ハイクで一人でできないところは二人で協力し合ってやればいいことがわかった。野外炊事でしめったまきでの火のおこし方などがわかった。

・切符の買い方、動物たちのいろいろなこと、下では見ない花、長きより歩くつらさ、集団での生活の仕方を学びました。



## コンピュータ学習

7月1日に全校でコンピュータの学習をしました。一人一台パソコンが学校に入り、使い方を子ども達が確認しました。先に学習していた5年生が使い方がわからない下級生に丁寧に教えている場面もありました。千代田小ならではの良さだと思います。



## 授業参観

7月2日に授業参観を行いました。1学期の学習成果を発表する授業でした。子ども達がうれしそうに自分の学習成果を発表していました。授業参観の後、学年部会、常任委員会が行われました。常任委員会では、夏休み・2学期のPTAの予定や体育着についての話し合いがもたれました。（体育着については別にお配りした通知をご覧ください）保護者の皆様にはご協力ありがとうございました。



## 防犯教室

7月8日に防犯教室を行いました。生活安全課から島田さん・古屋さん、スクールサポーターの廣瀬さん、いつもあいさつ運動に来てくださる昇仙峡駐在所の雨宮さんが来てくださり、不審者に対する避難方法について学びました。



○子ども達の感想です。

もし不審者に会ってしまっても「いかのおすし」をする。2メートルくらい間を開ける。助けてという。いわない（いってはいけない）ことには気をつける。車に乗らない。など学んだことをしっかりと書いていました。

来てくださった警察の方から、千代田小の子ども達はしっかりと取り組み、対応のレベルが高いとおほめの言葉をいただきました。講師のみなさん、ありがとうございました。

## 全校道徳

7月14日に全校道徳を行いました。「自信を持つということ」はどういうことかを「ブッタとシッタカブッタ」という小泉吉宏さんが書いた4コマ漫画を使って考えました。内容は「お金持ちになったり、有名になったり、社会的地位が上がったり、いっぱい知識を持ったりすることで、（外にあるもので）自信がつくと思っていたシッタカブッタが、それらを投げ捨てて、『そんなものなくても自分のなかに自信があった』』というものです。なかなか難しい内容で、ワークシートに書くことも、友達と意見交換することも、止まってしまうことも多い授業でした。これは当然で、できるものが多くなったり、人と比べて良かったりすることで自分に自信が持てるのです。『そんなものなくても自分のなかに自信があった』とはなかなか言えないです。

難しい内容に子ども達が自分なりに考えて授業の終わりに書いた感想です。

- ・もしできないことがあったとしても自信をなくさないようにしたい。
- ・できないことはできない、だめなところはだめと自分を認めること。
- ・そんなにじしんがなくてもいい。
- ・弱くても強くても自分を好きで生きていきたい。
- ・これから失敗をしても自分を責めないようにする。
- ・いままで、自分に自信を持つことはいいところや強いところがなければいけないと思っていました。
- ・自分に特技やいいところがある。

表現は違いますが、それぞれの子どもが大切なことを書いていると思います。

「自分にできないことがあっても自分を認められる人は、友達にできないことがあっても友達を大切にできると思う。」ということを授業の最後に私の方で話しました。

### 夏休みを迎えるにあたって

子ども達は1学期間、一生懸命頑張りました。

夏休み中に、体も心もゆったりと休めるといいと思います。また、学校がないときだからこそできることも体験できるといいと思います。感染症対策も続けてお願いします。（写真は交通安全教室です。夏休み中交通事故等にも気をつけてください）2学期にまた会えることを楽しみにしています。

